



E AVAL DATA CORPORATION



株式会社アバールデータ株主懇談会

● 2019年3月期 業績予想

[期間:2018年4月1日~2019年3月31日]

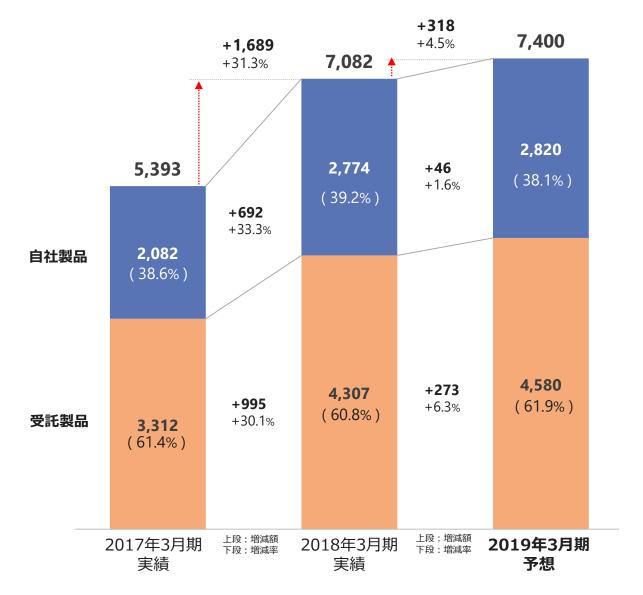
● 今後の展開

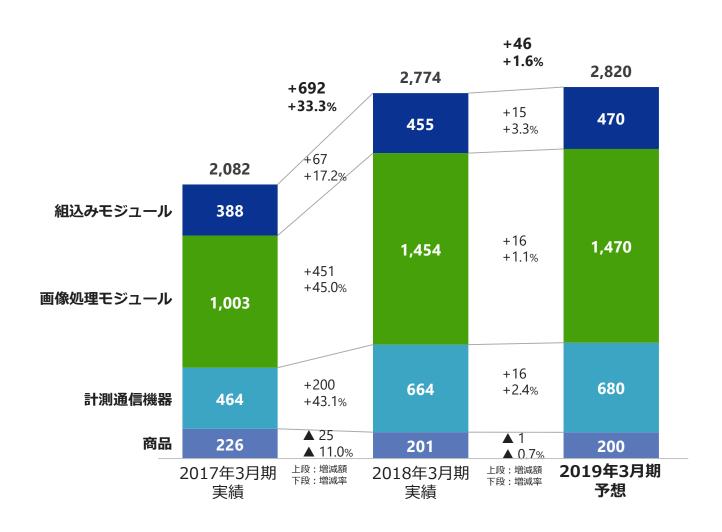
		2019年3月期 中間期		2019年3月期 通期	
セグメント	品目	売上	前年同期 増減率	売上	前年同期 増減率
自社製品	組込みモジュール	220	+0.8%	470	+3.3%
	画像処理モジュール	730	+14.5%	1,470	+1.1%
	計測通信機器	360	+21.9 _%	680	+2.4%
	自社製品関連商品	100	+15.8 _%	200	▲0.7 %
	小計	1,410	+14.0%	2,820	+1.6%
受託製品	半導体製造装置関連	1,940	+9.1 _%	3,880	+ 5.4 _%
	産業用制御機器	190	+14.6%	400	+13.4%
	計測機器	140	▲0.3 %	300	+9.2 _%
	小計	2,270	+8.9%	4,580	+6.3%
	売 上 合 計	3,680	+10.8 _%	7,400	+4.5%
	営 業 利 益	675	+17.3 _%	1,360	+ 4.6 _%
	※1 経 常 利 益	695	▲29.3 _%	1,390	▲19.1 _%
	※2 当期純利益	480	▲ 67.2 _%	960	▲51.9 _%

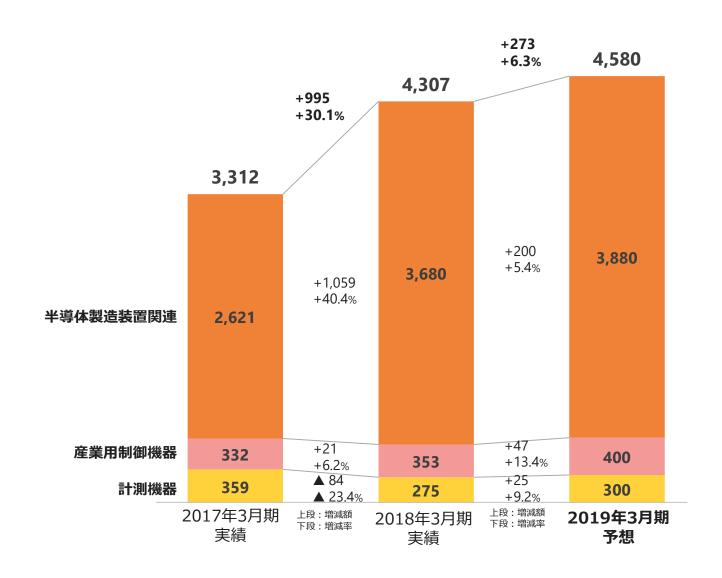
^{※1 2018}年3月期中間期において受取配当金(営業外収益) 400百万円計上

^{※2 2018}年3月期中間期においてアバール長崎株式譲渡益(特別利益) 930百万円計上

グラフ内の()はセグメント別売上の構成比







SaS

新分野への挑戦

simple and speed

すべてにおいてシンプルに そして 迅速に

差別化された製品

パートナー との協業

トータルシステム の提供 主力分野



65% → **55%**

現在の 主力分野

> 半導体/液晶 製造装置

産業用制御装置

産業用検査装置

新しい分野



35% → **45%**

新しい 応用分野

メディカル・薬剤

バイオ・食品

AI・ディープラーニング

IoT・ビッグデータ

新分野の開拓

● 医療系

OCT(眼科, 歯科)

(組込み)

● 医療系

X線, PET, MRI

(高速通信)

● 食品

ボトリング検査, 形状検査

(画像)

● 3次元計測装置

形状検査

(画像)

● 近赤外線カメラ ハイパースペクトルカメラ 新たな検査対象の開拓

主力分野の多角化

- 厚木工場の進化 医療機器製造認可工場 製造ラインの増強, IT化
- IoT・ビッグデータ ディープラーニング FPGAアクセラレータボード メモリズムプロセッサー

現在の主力製品

隣接



- 画像
- 高速通信
- 半導体製造, 検査装置

伸長

主力製品の拡張 • 組込み

-)組込み 高速A/Dボードの高性能化
- 画像近赤外線カメラのシリーズ化CoaXPress製品のシリーズ化
- 高速通信 さらなる高速性の追求

既存



要素技術



新規

新規





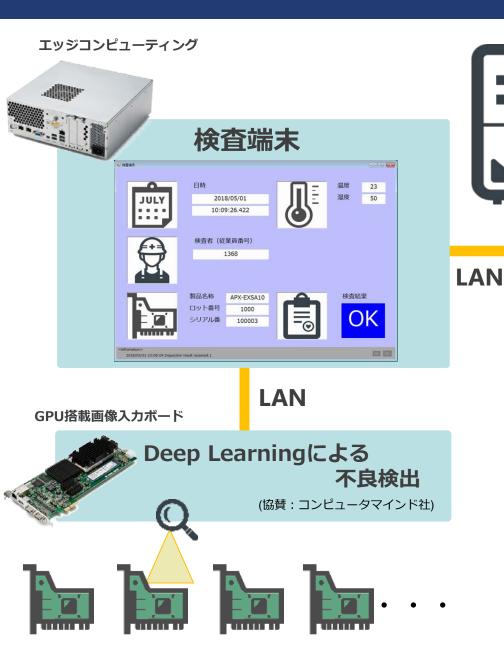


既存

厚木事業所 製造ラインの増強



ビッグデータ展における高速検索エンジンデモンストレーション B AVAL DATA CORPORATION

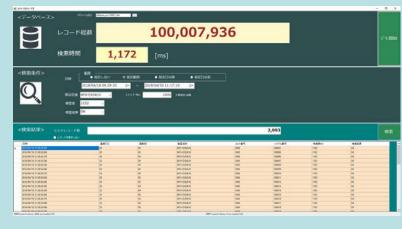


FPGAアクセラレーションボード

生産情報データベース

- ・検査結果等を全て記録
- ・履歴検索

過去の生産情報を検索。歩留まり改善によるコスト削減に



1億レコードを1.2秒で全検索

高速検索エンジン **EXPRES EARCH**

E AVAL DATA CORPORATION

近赤外線カメラの用途

可視では確認できない評価・検査

- 異物混入検出
- ・農作物の痛み具合の選別
- パッケージの不具合検査
- 半導体(シリコンウェハやチップ)検査
- その他



カラーカメラ



モノクロカメラ

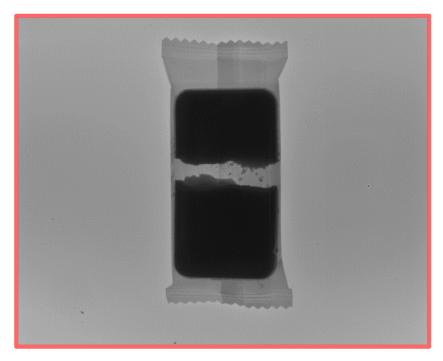


近赤外線カメラ

サンプル画像:食品包装

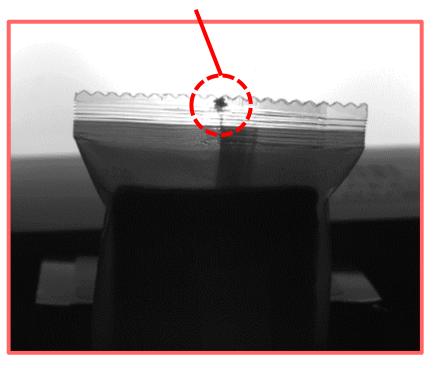
パッケージ内部破損や噛み込み

内部破損



近赤外線

噛み込み



近赤外線

AI・ディープラーニングの活用

ディープラーニングを使った自動検査

近赤外線による撮影

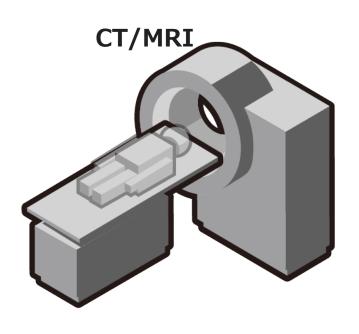
ディープラーニングの エンジン構築

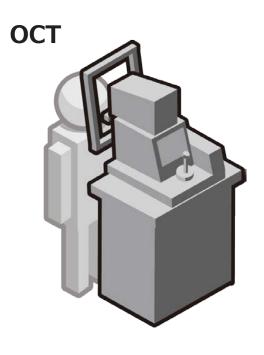
アライアンス

ソフトウェアメーカー

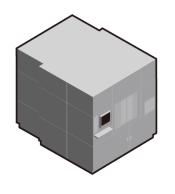
大学・研究所

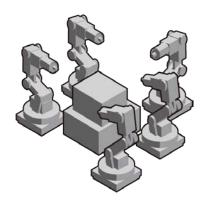
システム(GPU/FPGA) として提供





製造装置







本資料に掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信等は、本資料発表日現時点において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に関わる仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値とは異なる可能性があるため、本資料のみに全面的に依拠することは控えていただきますようお願い申し上げます。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。 投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われますよう お願い申し上げます。